



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月14日

上場会社名 SECカーボン株式会社
コード番号 5304 URL <https://sec-carbon.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 耕
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 奥田 偉史
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月7日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6491-8600

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	37,307	22.7	10,217	57.4	11,555	51.8	7,299	35.1
2023年3月期	30,401	32.6	6,490	101.4	7,610	101.4	5,402	77.7

(注) 包括利益 2024年3月期 11,870百万円 (61.1%) 2023年3月期 7,365百万円 (116.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	359.16		10.8	14.4	27.4
2023年3月期	265.81		9.1	11.3	21.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(注)2024年1月1日付で普通株式1株につき、5株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	87,798	72,894	83.0	3,586.28
2023年3月期	72,554	62,411	86.0	3,070.21

(参考) 自己資本 2024年3月期 72,883百万円 2023年3月期 62,401百万円

(注)2024年1月1日付で普通株式1株につき、5株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	7,794	16,029	1,393	9,424
2023年3月期	2,337	4,349	1,027	19,087

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		150.00		170.00	320.00	1,300	24.1	2.2
2024年3月期		170.00		66.00		2,032	27.8	3.0
2025年3月期(予想)		50.00		50.00	100.00		33.9	

(注)2024年1月1日付で普通株式1株につき、5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期第2四半期末の配当は、株式分割前の株式数に応じて支払われるため、配当金額につきましては、株式分割前の金額を記載しております。2024年3月期の期末配当につきましては、株式分割後の金額を記載し、年間配当金合計は、単純に合算できないため、「-」と記載しております。なお、株式分割の影響を考慮しない場合の2024年3月期の1株当たり期末配当金は330円になり、年間配当金は500円となります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,700	6.5	2,900	40.4	3,200	43.4	2,000	48.2	98.41
通期	36,900	1.1	8,200	19.7	9,000	22.1	6,000	17.8	295.24

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	20,694,340 株	2023年3月期	20,694,340 株
期末自己株式数	2024年3月期	371,579 株	2023年3月期	369,650 株
期中平均株式数	2024年3月期	20,323,582 株	2023年3月期	20,325,325 株

(注)2024年1月1日付で普通株式1株につき、5株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	36,724	22.5	10,148	57.6	11,494	51.9	7,263	35.1
2023年3月期	29,980	33.3	6,438	101.9	7,566	101.6	5,377	77.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	357.39	
2023年3月期	264.57	

(注)2024年1月1日付で普通株式1株につき、5株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	87,279	72,454	83.0	3,565.21
2023年3月期	72,118	62,076	86.1	3,054.25

(参考) 自己資本 2024年3月期 72,454百万円 2023年3月期 62,076百万円

(注)2024年1月1日付で普通株式1株につき、5株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料)

当社ウェブサイトにて一定期間掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済においては、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限が緩和され、一部地域に弱さが見られるものの、概ね景気に持ち直しの動きが見られました。一方、世界的な金融引締めに伴う影響やウクライナ情勢に伴う物流の混乱、原燃料・エネルギーコスト等の物価上昇、中国における不動産市場の停滞、中東地域をめぐる情勢に伴う影響等があり、先行きの経済見通しについては、下振れリスクを抱えており、不透明な状況が継続しました。

我が国の経済においては、消費者物価の上昇が際立つ状況の中、個人消費等に足踏みが見られるものの、企業収益等では、概ね持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかに回復しました。

このような状況下、当社グループでは、コストダウン、製品の拡販及び品質向上等経営体質の強化に取り組んでまいりました。

当連結会計年度では、世界経済の持ち直しを背景として、特にアルミニウム製錬用カソードブロックの販売が好調でした。その結果、売上高は373億7百万円となり、前年同期に比べて22.7%の増収となりました。

損益面に関しましては、電力料金等の上昇によるコストアップ要因はあったものの、販売数量の増加や為替レートが円安に推移したことによる輸出の収益性改善により、増益となりました。その結果、営業利益は102億1千7百万円（前年同期比57.4%増）、経常利益は115億5千5百万円（前年同期比51.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は72億9千9百万円（前年同期比35.1%増）となりました。

なお、当社グループは炭素製品の製造・販売を主な事業とする単一セグメントであります。当連結会計年度における製品別の売上高については、次のとおりであります。

・アルミニウム製錬用カソードブロック

総じて堅調なアルミニウム需要を背景とし、製錬会社の更新需要も拡大したため、販売数量は増加し、円安の影響もあって販売価格は上昇しました。その結果、売上高は266億1千9百万円となり、前年同期に比べて37.5%の増収となりました。

・人造黒鉛電極

国内外において、粗鋼生産が低調に推移しており、販売数量は減少しました。その結果、売上高は61億3千6百万円となり、前年同期に比べて7.2%の減収となりました。

・特殊炭素製品

非鉄金属関連向けの販売は堅調でしたが、一部需要家における在庫調整により販売数量が減少しました。その結果、売上高は36億3百万円となり、前年同期に比べて2.1%の減収となりました。

・ファインパウダー及びその他炭素製品

その他炭素製品である加炭材等の販売数量が増加しました。その結果、売上高は9億4千8百万円となり、前年同期に比べて26.2%の増収となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

総資産は、前連結会計年度末と比較して152億4千3百万円増加して、877億9千8百万円となりました。主な増加は、現金及び預金の増加29億7千7百万円、受取手形及び売掛金の増加18億4千2百万円、仕掛品の増加16億6千2百万円、建設仮勘定の増加27億5千3百万円および投資有価証券の増加65億1千9百万円です。主な減少は、機械装置及び運搬具の減少7億1千7百万円です。

負債は、前連結会計年度末と比較して47億6千万円増加して、149億3百万円となりました。主な増加は、未払法人税等の増加6億1千5百万円、未払消費税等の増加8億3千8百万円、未払金の増加等による流動負債その他の増加13億1千9百万円および繰延税金負債の増加16億4千1百万円です。

非支配株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末と比較して104億8千3百万円増加して、728億9千4百万円となりました。主な増加は、利益剰余金の増加59億1千7百万円およびその他有価証券評価差額金の増加45億1百万円です。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の86.0%から83.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは77億9千4百万円の収入超過、投資活動によるキャッシュ・フローは160億2千9百万円の支出超過、財務活動によるキャッシュ・フローは13億9千3百万円の支出超過となりました。以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ96億6千2百万円減少(50.6%減)し、94億2千4百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益103億8千6百万円に、減価償却費13億7千7百万円、固定資産除却損12億5千4百万円、未払消費税等の増加額8億3千8百万円を加算し、法人税等の支払額28億5千9百万円、棚卸資産の増加額20億2千6百万円、売上債権の増加額18億4千2百万円を減算した結果、77億9千4百万円の資金の増加(対前連結会計年度比233.5%増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の預入に129億2千万円、有形固定資産の取得に32億4千8百万円を支出したこと等により、160億2千9百万円の資金の減少(対前連結会計年度比268.5%増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払に13億8千1百万円を支出したこと等により、13億9千3百万円の資金の減少(対前連結会計年度比35.7%増)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	84.0	91.1	89.5	86.0	83.0
時価ベースの自己資本比率(%)	42.2	51.4	38.1	49.0	60.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	2,927.5	2,999.3	10,827.2	4,045.4	—

(注) 自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

1. いずれの指標も連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象にしております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

世界的な金融引締めや中国経済の停滞に伴う影響、物価上昇による下振れリスク、ロシアによるウクライナ侵攻、中東地域をめぐる情勢の影響等により、経済活動の先行きが見通し難い状況となっています。

このような経営環境の中、当社グループは、成長戦略の深化、ものづくりの最適化、人材の質と量の再定義、IT基盤強化、カーボンニュートラルへの貢献、投資の推進、資産効率化の推進を次期の経営重点目標として、その達成を目指し全社一丸となって取り組んでまいります。そして、当社グループは企業の社会的責任を認識した上で、法令遵守を徹底し、また環境負荷の低減、コーポレートガバナンスの充実に積極的に努めてまいります。

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上高369億円（前期比1.1%減）、営業利益82億円（前期比19.7%減）、経常利益90億円（前期比22.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益60億円（前期比17.8%減）を見込んでおります。

なお、本業績予想において為替レートは1ドルにつき145円で算出しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への永続的かつ安定的な利益還元を経営の最重要課題と考えておりますので、配当につきましては、各事業年度の業績を勘案しつつ、企業体質の強化のための投資等に必要な内部留保を確保しながら、できるだけ安定的に実施してまいります。

この方針に従い、当期末の配当金は、2024年5月14日開催の取締役会決議により1株当たり66円とさせていただきます。

次期の配当につきましては、次期を初年度とする新三ヶ年中期経営計画に従い、収益性の向上と財務の健全性を図りつつ、連結配当性向30%を目安に永続的かつ安定的に実施してまいります。また、自己株式の取得につきましても、業績の動向、資本の状況、市場環境等を考慮の上、機動的に実施してまいります。以上より、次期の年間配当金につきましては、1株当たり100円(中間配当：50円、期末配当：50円)を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,367	22,344
受取手形及び売掛金	11,590	13,433
商品及び製品	2,461	2,418
仕掛品	11,532	13,194
原材料及び貯蔵品	2,687	3,095
その他	345	408
貸倒引当金	△24	△28
流動資産合計	47,960	54,866
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,727	13,801
減価償却累計額	△9,938	△10,205
建物及び構築物（純額）	3,788	3,596
機械装置及び運搬具	47,859	47,443
減価償却累計額	△43,558	△43,859
機械装置及び運搬具（純額）	4,300	3,583
工具、器具及び備品	876	912
減価償却累計額	△817	△837
工具、器具及び備品（純額）	59	74
土地	1,262	1,262
リース資産	33	22
減価償却累計額	△28	△21
リース資産（純額）	4	0
建設仮勘定	1,134	3,888
有形固定資産合計	10,550	12,405
無形固定資産	61	52
投資その他の資産		
投資有価証券	13,789	20,309
その他	200	173
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	13,981	20,473
固定資産合計	24,594	32,932
資産合計	72,554	87,798

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,643	4,121
リース債務	6	1
未払法人税等	1,799	2,414
未払消費税等	3	841
賞与引当金	324	358
その他	1,250	2,569
流動負債合計	7,029	10,307
固定負債		
リース債務	1	0
長期未払金	31	31
繰延税金負債	2,362	4,004
退職給付に係る負債	719	560
固定負債合計	3,114	4,596
負債合計	10,143	14,903
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,913	5,913
資本剰余金	5,246	5,246
利益剰余金	45,377	51,294
自己株式	△687	△692
株主資本合計	55,850	61,762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,596	11,098
退職給付に係る調整累計額	△45	22
その他の包括利益累計額合計	6,550	11,120
非支配株主持分	10	11
純資産合計	62,411	72,894
負債純資産合計	72,554	87,798

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	30,401	37,307
売上原価	20,167	22,590
売上総利益	10,234	14,717
販売費及び一般管理費	3,744	4,500
営業利益	6,490	10,217
営業外収益		
受取利息	9	47
受取配当金	517	678
不動産賃貸料	49	49
為替差益	293	358
助成金収入	192	202
雑収入	76	19
営業外収益合計	1,138	1,355
営業外費用		
不動産賃貸原価	7	7
租税公課	9	9
雑支出	0	0
営業外費用合計	17	17
経常利益	7,610	11,555
特別利益		
投資有価証券売却益	-	86
特別利益合計	-	86
特別損失		
固定資産除却損	35	1,254
特別損失合計	35	1,254
税金等調整前当期純利益	7,575	10,386
法人税、住民税及び事業税	2,203	3,451
法人税等調整額	△31	△365
法人税等合計	2,171	3,086
当期純利益	5,403	7,300
非支配株主に帰属する当期純利益	0	1
親会社株主に帰属する当期純利益	5,402	7,299

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	5,403	7,300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,976	4,501
退職給付に係る調整額	△13	68
その他の包括利益合計	1,962	4,569
包括利益	7,365	11,870
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,365	11,868
非支配株主に係る包括利益	0	1

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,913	5,246	40,990	△686	51,465
当期変動額					
剰余金の配当			△1,016		△1,016
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,402		5,402
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	4,386	△1	4,384
当期末残高	5,913	5,246	45,377	△687	55,850

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,620	△31	4,588	9	56,063
当期変動額					
剰余金の配当					△1,016
親会社株主に帰属する 当期純利益					5,402
自己株式の取得					△1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,976	△13	1,962	0	1,963
当期変動額合計	1,976	△13	1,962	0	6,347
当期末残高	6,596	△45	6,550	10	62,411

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,913	5,246	45,377	△687	55,850
当期変動額					
剰余金の配当			△1,382		△1,382
親会社株主に帰属する 当期純利益			7,299		7,299
自己株式の取得				△4	△4
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	5,917	△4	5,912
当期末残高	5,913	5,246	51,294	△692	61,762

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	6,596	△45	6,550	10	62,411
当期変動額					
剰余金の配当					△1,382
親会社株主に帰属する 当期純利益					7,299
自己株式の取得					△4
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	4,501	68	4,569	0	4,570
当期変動額合計	4,501	68	4,569	0	10,483
当期末残高	11,098	22	11,120	11	72,894

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,575	10,386
減価償却費	1,117	1,377
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9	3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	37	33
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△34	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△57	△60
受取利息及び受取配当金	△527	△725
助成金収入	△192	△202
為替差損益 (△は益)	61	34
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△86
固定資産除却損	35	1,254
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,700	△1,842
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,179	△2,026
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,328	477
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2	838
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△11	42
その他	80	225
小計	2,547	9,730
利息及び配当金の受取額	526	721
助成金の受取額	192	202
法人税等の支払額	△927	△2,859
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,337	7,794
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△280	△12,920
定期預金の払戻による収入	250	280
有形固定資産の取得による支出	△2,268	△3,248
無形固定資産の取得による支出	△35	△10
投資有価証券の取得による支出	△1,935	△70
投資有価証券の売却による収入	-	116
その他	△80	△175
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,349	△16,029
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の純増減額 (△は増加)	△1	△4
配当金の支払額	△1,015	△1,381
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
リース債務の返済による支出	△10	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,027	△1,393
現金及び現金同等物に係る換算差額	△61	△34
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,101	△9,662
現金及び現金同等物の期首残高	22,188	19,087
現金及び現金同等物の期末残高	19,087	9,424

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社及び連結子会社は炭素製品の製造・販売を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

〔関連情報〕

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	アルミニウム製錬用 カソードブロック	人造黒鉛電極	特殊炭素製品	ファインパウダー 及びその他炭素製品	合計
外部顧客への売上高	19,353	6,615	3,681	751	30,401

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米州	アジア・中近東	欧州	その他の地域	合計
8,270	7,694	8,990	1,718	3,728	30,401

(注)売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

米州のうち、カナダは4,074百万円であります。

アジア・中近東のうち、アラブ首長国連邦は3,755百万円であります。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高
住友商事㈱	17,947

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	アルミニウム製錬用 カソードブロック	人造黒鉛電極	特殊炭素製品	ファインパウダー 及びその他炭素製品	合計
外部顧客への売上高	26,619	6,136	3,603	948	37,307

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米州	アジア・中近東	欧州	その他の地域	合計
7,260	7,822	15,514	2,714	3,995	37,307

(注)売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

米州のうち、カナダは5,502百万円であります。

アジア・中近東のうち、アラブ首長国連邦は5,513百万円であります。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高
住商CRM(株)	26,659

〔報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報〕

該当事項はありません。

〔報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報〕

該当事項はありません。

〔報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報〕

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	3,070.21円	3,586.28円
1株当たり当期純利益	265.81円	359.16円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 2024年1月1日付で普通株式1株につき、5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しております。
 3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,402	7,299
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株主に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,402	7,299
普通株式の期中平均株式数(株)	20,325,325	20,323,582

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	62,411	72,894
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	10	11
(うち非支配株主持分)	(10)	(11)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	62,401	72,883
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	20,324,690	20,322,761

(重要な後発事象)

該当事項はありません。